SEIKO

タイムリンクソーラークロック
SC-352TS

取扱説明書

このたびは、セイコー製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
なお、お読みになった後はいつでもご覧いただけますよう、大切に保管してください。

セイコータイムシステム株式会社
SEIKO TIME SYSTEMS INC.

－ご注意－

(1) 本書の一部または全部を無断転載することは、禁止されております。

(2) 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。

(3) 本書の内容については、万全を期して作成いたしましたが、万一ご不審な点や誤りなど、お気づきの点がありましたらご連絡ください。

(4) 本製品がお客様により不適当に使用されたり、本書の内容に従わずに取り扱われたり、または当社および当社指定のサービス部門以外の第三者により修理・変更されたことに起因して生じた損害につきましては、責任を負いかねますのでご了承ください。

－本書で使用の絵表示について－

次の絵表示は、禁止事項を示します。

一般的な禁止

分解禁止

水場での使用禁止

接触禁止

次の絵表示は、必ず実行していただく事項を示します。

一般的な指示

1．安全のために必ずお守りください

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぐために、守っていただきたい注意事項を示しています。

⚠ 警告	
設置場所の選択	この製品は、屋外に設置しないでください。
	浴室や水場など湿気の多い所に設置しないでください。
取り付け場所の強度	取り付ける建造物の構造が、この製品の重さに十分耐えられることを確かめてください。強度の弱い所に取り付けた場合、振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。
分解・修理・改造の禁止	修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。
液体禁止	水や薬品などの液体をつけたり、かけないでください。

２．概要

本製品は、別売のタイムリンクプロ中継器から出力される電波を受信して時刻を合わせるタイムリンクソーラークロックです。

３．製品の特長

■従来、標準電波が受信できなかったビルの内部や地下での設置が可能です。

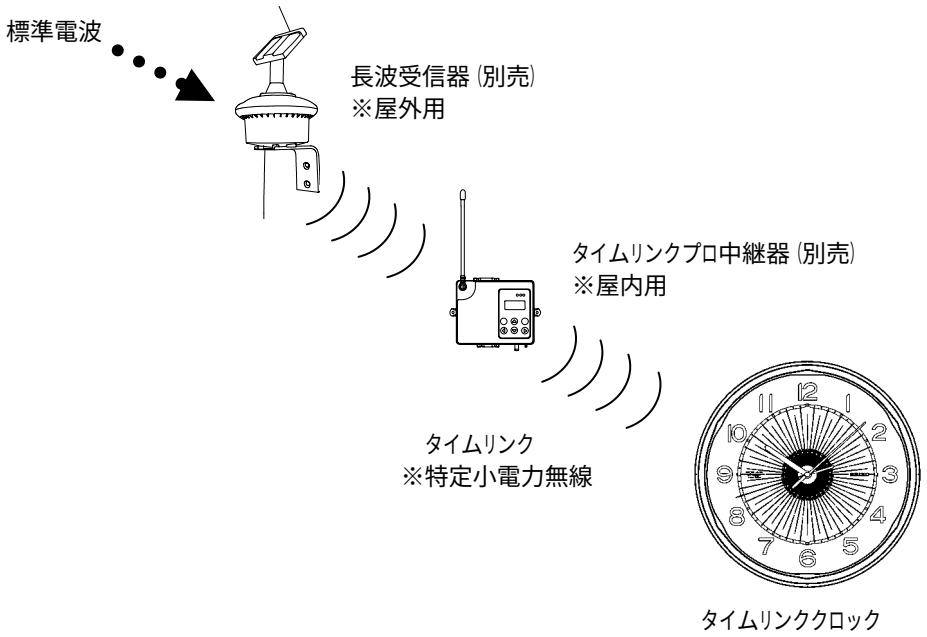
■電波到達範囲であれば何台でも設置が可能です。

■光を電気エネルギーに変換して動くソーラータイプの時計です。
薄暗い場所でも補助電池で長期間ご使用になれます。

４．付属品・予備品

付属品・予備品	数　量	備　考
円筒形リチウム電池	１個	ＪＩＳ規格ＣＲ１２３Ａ
木ねじ	１本	木の厚い壁・木の柱専用
掛金具	１個	石膏ボードの壁専用
釘	５本	掛金具固定用（５本のうち１本は予備）
取扱説明書	１部	本書

５．システム構成



６．取り付け方法

工事業者様へ

６．１　取り付け上の注意点

●取り付け場所の選択

警告	この製品は、屋外に設置しないでください。屋内用のため、水が浸入すると故障の原因になります。

警告	浴室や水場など湿気の多い所に設置しないでください。故障の原因になります。

温度、湿度、振動などを考慮し、環境の良い場所をお選びください。
特に、環境温度は－１０℃～＋５０℃の間の場所に設置してください。

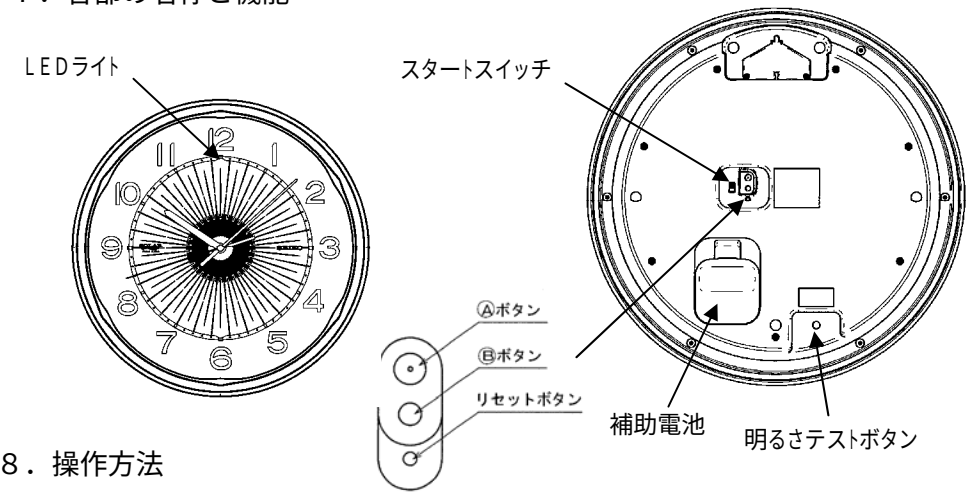
●取り付け場所の強度

警告	取り付ける建造物の構造が、この製品の重さに十分耐えられることを確かめてください。強度の弱い所に取り付けた場合、振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

●取り付けネジの締め付け

警告	製品の取り付けネジは十分に締め付けてください。締め付けが不十分だと風圧や振動などで製品が落下し、人身事故にいたることがあります。

７．各部の名称と機能



８．操作方法

８．１　操作方法

①裏蓋を開け、補助電池を入れてください。
※円筒形リチウム電池１個（ＪＩＳ規格ＣＲ１２３Ａ）
注）＋、－を間違えないように注意してください。
②裏蓋を閉めてください。
③スタートスイッチを「スタート」の位置に合わせてください。

●お使いになる場所の確認をしてください。
裏面の明るさテストボタンを押して、時計前面のＬＥＤライトが点灯することを確認してください。ＬＥＤが点灯する場所は光発電ができる場所です。
下記の表を参考にして、お使いになる場所の確認をしてください。

ＬＥＤライトの状態	照度	環境の目安	１日に光が当たる時間と補助電池の寿命の関係
“緑”が点灯	３５０ルクス以上	一般的なオフィス	８時間以上で動き続ける
“赤”が点灯	２００ルクス以上	一般家庭の明るい場所	８時間で４年以上

発電しない状態での補助電池の寿命は２年です。
注）照明の種類によっては、３５０ルクス前後でＬＥＤライトの“赤”“緑”が同時に点灯することがあります。
明るさテストボタンを使用しているときは、受信状態および結果表示はしません。

④リセットボタンを押してください。
注）実際にご使用になる場所で、リセットボタンを先端の細いもので押してください。
ＬＥＤライトが“緑”で２秒に１回点滅し、針が停止したまま受信を開始します。

●受信に成功した場合
ＬＥＤライトが“緑”で１秒に１回点滅し、秒針が「１２時の位置」で停止後に自動的に時分針を合わせます。その後「０秒」に合せて秒針が動き出します。秒針の位置確認が終わるまでＬＥＤライトの点滅が数分間続きます。
●受信できなかった場合
約１時間受信ができないと、針が停止したままＬＥＤライトが消灯します。
場所を変えて再度受信させてください。

８．２　受信結果について

通常運針中にＡボタンを１回押すと以下のようにＬＥＤライトの色によって電波受信結果を表示します。

●“緑”が点滅する場合
　２４時間以内に受信に成功しています。
●“赤”が点滅する場合
　２４時間以内に一度も受信できていません。

８．３　自動受信について

毎日１２回、自動で電波受信を行ないます。受信に成功すると現在表示している時刻を修正します。

●自動受信時、ＬＥＤライトは点滅しません。
●５日間連続して受信できなかった場合、自動受信をしなくなります。
　下記の「８．４　電波が受信できなかった場合」にしたがって場所を変えて再度受信させてください。

８．４　電波が受信できなかった場合

場所を変え、電波を強制的に受信して時刻を合わせてください。

①タイムリンクプロ中継器を送信状態にしてください。
　詳細はタイムリンクプロ中継器の取扱説明書をご覧ください。
②Ｂボタンを１回（５秒未満）押してください。
　ＬＥＤライトが“緑”で２秒に１回点滅し、受信を開始します。

●受信に成功した場合
　ＬＥＤライトが“緑”で１秒に１回点滅し、秒針が「１２時の位置」で停止後に自動的に時分針を合わせます。その後「０秒」に合せて秒針が動き出します。秒針の位置確認が終わるまでＬＥＤライトの点滅が数分間続きます。
●受信できなかった場合
　約５分間受信ができないと、針が停止したままＬＥＤライトが消灯します。
　場所を変えて再度受信させてください。

８．５　手動で時刻をあわせる

この時計は手動で時刻を合わせることができます。

①リセットボタンを押してください。ＬＥＤライトが “緑”で２秒に１回点滅します。
②Ｂボタンを押してください。ＬＥＤライトが消灯します。
③Ｂボタンを秒針が動き出すまで（約５秒）押し続けてください。
　秒針が「１２時の位置」で停止後に時分針が動きだし、下記時刻のいずれかで停止します。
（１：５０、３：１０、５：５０、６：１０、８：３０、９：１０、１１：１０、１２：１０）
④Ａボタンを１回押すと、分針を１分ずつ送り、押し続けるとボタンを離すまで、送り続けます。
⑤時刻を合わせた後、Ｂボタンを押すと、針が動き出します。

８．６　ご注意

電池交換時は、必ずリセットボタンを押してください。

９．お客様へのお願い（お手入れについて）

● **外装の汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を少量やわらかい布につけて拭き、拭いた後で乾拭きをしてください。**
ベンジン、シンナー、ミガキ粉、各種ブラシなどは使わないでください。

※ **お客様が分解しますと、修正不可能になる場合やけがの恐れがあり大変危険です。また保証の対象外となりますのでご注意ください。**

１０．故障と思われる前に

● 製品が正常に作動しないときは、修理を依頼する前に、この表を参考にお調べください。
なお電池は付属品ではなく、新規購入品をご使用ください。

症状	考えられる原因	処置
針が動かない	**・補助電池が入っていない。** **・補助電池が正しい向きに入っていない。** **・電池端子や切片が汚れている。** **・静電気などによりマイコンが誤動作している。** **・電池を入れてから受信が成功していない。** **・受信に成功し、時刻修正中である。** **・スタートスイッチが「スタート」になっていない。**	**・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、リセットボタンを押してください。** **・電池端子や切片の表面を拭いてください。また、電池を入れて2～3回まわして、リセットボタンを押してください。** **・リセットボタンを押してください。** **・「８．４　電波が受信できなかった場合」をお読みになり、電波を受信させてください。** **・時刻修正終了後、通常の運針に戻ります。** **・スタートスイッチを「スタート」に合わせてください。**
スイッチ操作が効かない	**・受信に成功し、時刻修正中である。** **・リセット後、受信動作中である。**	**・時刻修正動作が終了してから、再度スイッチ操作をしてください。**
時刻が合っていない	**・受信していない。** **・電池の容量が少なくなっている。** **・きちんとリセットされていない。**	**・「８．４　電波が受信できなかった場合」をお読みになり、電波を受信させてください。** **・指定の新しい電池を、電池の向きを確かめて入れて、リセットボタンを押してください。** **・確実にリセットボタンを押してください。**
タイムリンクプロ中継器と時刻が数秒合わない	**・タイムリンククロックの時刻が修正されるまで数時間～数日かかる場合があります。**	**・すぐに時刻を合わせたい場合は「８．４電波が受信できなかった場合」をお読みになり、電波を受信させてください。**

● 以上の確認で直らないとき、またはその他の異常が発生したときは、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご連絡ください。

警告

修理は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご依頼ください。修理技術者以外の人が分解したり修理・改造を行うと故障の原因になります。

１１．保証について

- **この製品の修理用部品の保存期間は、通常７年を基準としています。正常なご使用であればこの期間は原則として修理は可能です。修理用部品とは、製品の機能を維持するのに不可欠な、製品本体の部品です。**
- **修理の可能な期間はご使用条件によりいちじるしく異なりますし、精度も元通りにならない場合がありますので、修理ご依頼の際は、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へご相談ください。修理のとき、部品・その他の付属品などは、一部代替部品を使用させていただくこともありますので、ご了承ください。**
- **その他ご不明の点がありましたら、お買い上げいただいた販売店もしくは販売会社へお問い合わせください。**

１２．仕様一覧

時計部	内蔵水晶精度	平均月差 ±２０秒 （気温＋５℃～＋３５℃で使用した場合）
	表示	アナログ　３針式
電波受信機能	１日１２回（自動） 強制受信（手動）	
使用温度範囲	－１０℃～＋５０℃	
ソーラーセル	薄膜太陽電池	
充電池	コイン型リチウム充電池	
補助電池	円筒形リチウム電池１個（ＪＩＳ規格ＣＲ１２３Ａ）（付属品）	
補助電池寿命	①３５０ルクスの明るさを１日あたり８時間以上受けた場合、補助電池を減らさず動き続ける ②２００ルクスの明るさを１日あたり８時間以上受けた場合、補助電池の寿命は約４年 ③発電しない状態での補助電池の寿命は約２年	
受信結果確認機能	ボタン操作により受信結果をＬＥＤライトで表示	
時刻合せ機能	電波受信による自動セットまたは手動セット	
明るさテスト機能	ボタン操作により明るさテスト結果をＬＥＤライトで表示	
構造	外形寸法	φ３３０×Ｄ５１．５（mm）
	質量	約１．５ｋｇ（本体のみ）

※上記の仕様一覧は改良のため予告なく変更する場合があります。

当製品に関するお問い合わせおよび修理依頼は、お買い上げいただいた販売店もしくは下記へご連絡ください。

セイコータイムシステム株式会社

URL http://www.seiko-sts.co.jp

東京 03(5646)1601　札幌 011(640)6280

東北 022(261)1323　信越 0263(27)8601

名古屋 052(723)8531　大阪 06(6445)8804

広島 082(245)2571　九州 092(475)1291